

JARL

香川クラブ報

No. 410 平成28年12月15日



J A 5 Y D E

忘年会のご案内

今年もカレンダーの残りが1枚となり、恒例のマラソンコンテストも始まります。皆様方には何かとお忙しいことと思いますが、クラブ忘年会を下記の通り開催致しますので、万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいます様ご案内申し上げます。

今年の出来事や久しぶりの思い出話等、一杯かたむけながら楽しいひとときを過ごしませんか。なお、恐縮ですが準備の都合上12月16日(金)迄に出欠のご返事を宜しくお願い申し上げます。

日 時 12月23日(金) 午後7時～

場 所 和の個室空間 桜坂(飲み放題2時間)
高松市南新町1-4 富田ビル1F(下の地図参照)

TEL 087-842-1061

会 費 男性 5,000円

女性 4,000円

連絡先

J H 5 E Z B

J E 5 P B O



クラブミーティングの報告

JG5JXW

去る11月11日（金）市内三谷町の「高松市三谷コミュニティセンター」でクラブのミーティングが開催されました。会場到着時には別の部屋から優雅な琴の音などが聞こえていました。会議は三好会長の開会宣言で時間通りに始まり、「寒くなってきたので皆さん体調には気をつけて下さい」とのお気遣いの言葉がありました。

最初の議題は、11月13日（日）に三谷三郎池周辺で北四国 ARDF 大会が開かれます。愛媛県との共催が今年で最後となるため、北四国 ARDF 大会としては今回が最後となります。ARDF については「FOX オーリング」や「スプリント競技」が増えてきています。「スプリント競技」については狭いエリアで実施できます。「今回の北四国 ARDF 大会ではスプリント競技の体験をできる準備をしていますので、興味の有る方はぜひ体験して下さい」との説明がありました。



次に高松市震災対策総合訓練についての詳細を三木副会長欠席の為三好会長より説明があり、集合場所・集合時間・無線運用について確認しました。現時点で参加可能者は JA5IJL/JA5TFJ/JG5JXW/JH5LYW/JI5XTP の5名となっています。訓練日当日参加できる方は是非とも参加をお願い致します。

次に香川マラソンコンテストの担当について話し合い、以下の予定に決まりました。

2016 香川マラソンコンテスト (JA5YDE) 運用担当者表

日	12/1～12/2	12/3～12/4	12/5～12/6	12/7	12/8
運用者	JA5TOP	JG5JXW	JI5XTP	JG5OBX	JA5TFJ
日	12/9	12/10～12/11	12/12～12/13	12/14～12/15	
運用者	JA5IJL	JI5SAO	JH5EZB	JH5LYW	

※ いずれも交代は 08:00 時とする。なお、交信ログを J H 5 L Y W まで。



続いて忘年会の日程を皆さんから意見を戴き、昨年同様 12 月 22 日の案も出ましたが、他の行事等もあり、協議の結果 12 月 23 日（金・祝日）に決定しました。開催場所については後日 JE5PBO さんに手配をお願いし会報誌上にて案内する事となりました。（前頁案内参照）その他 12 月 8 日（木）18:00～JARL 主催、東京でのアイボールミーティングが会費 8,000 円で開催されることの案内や、ARDF 競技に加わる前述の「FOX オーリング」「スプリント競技」の新種目等について紹介がありました。毎回ながら会長奥様のお手製ケーキが配られ、皆さんで戴きました。会長さん有難うございました。

【参加者】

JA5IJL/JA5TFJ/JA5TOP/JE5PBO/JG5JXW/JH5LYW/JI5SAO/JI5XTP （8名）

2016 全日本 ARDF 競技大会

JH5LYW

全日本 ARDF 競技大会が 10 月 1・2 日にコシヒカリと日本酒で有名な新潟県新発田市で開催されました。

四国からは香川県 10 名、徳島県 5 名、愛媛県 2 名の総勢 17 名で参加しました。
(内、香川クラブからは選手 5 名、応援 2 名)

距離が遠いのと日程の関係でいくつかの班に分かれて参加しましたが、毎度のことながら ARDF がメインか旅行が目的かというグループで参加しました。

私と家内は詫間 OM ご夫婦と 4 人でのんびりと目的地に向かうことにし、前日の 9 月 30 日の朝、我が家を出発し渋滞もなく順調に走り続けお昼には石川県に入ることができました。

昼食を取ろうと尼御前 SA で食事も済ませ、何気なく看板を見ると海岸に続く公園があり尼御前由来の銅像や国定公園加賀海岸の景色の素晴らしさが記述されていました。腹ごなしに散策しようと 4 人でブラブラと



気持ちのいい空気を満喫しました。

夕方、予定時間ジャストに今日の宿泊所である”鵜の浜温泉”に到着

温泉に浸かり、豪華な箱膳と美味しいお酒に舌鼓を打ち旅の疲れを癒せました。

2 日目の朝、時間は十分あるから海岸を散歩しようと相談していたら、別のグループの人から「ここは人魚伝説があって海岸には人魚がいますよ」とのことで、人魚の銅像を見たり海岸を優雅に散歩しました。



いよいよ、大会初日

今年はエキシビジョンで”スプリント”という競技が行われました。

日本、特に西日本ではほとんど馴染みのない競技ですが、世界大会ではすでに公式競技で通常の大会は TX が発する電波は 1 個 1 分で 5 個 5 分が 1 サイクルなのですが、この競技は 1 個 12 秒で 5 個 1 分が 1 サイクルという忙しいもの。

しかも、TX は 2 セットあり第一グループの 5 個と途中でスペクテーターという関門があり、そこを必ず通過して第 2 グループの 5 個を取得するというものです。

各 TX 間は 100m 前後で、競技エリアが狭くて済み見学者も楽しめるようにと考えられた競技で、ARDF 未経験者でも馴染みやすく、リスクも少ない、競技時間も少なく済むというものです。

2 日目の宿泊は”新潟東港港湾センター”名前からして、大丈夫か？と思いましたがこれが想像とは大違い。建物もそこそこだし食事も付いて部屋はシングルベッドです。

さすがに風呂やトイレは共同のものでしたが、洗濯機や乾燥機も完備されており捨てたものではありませんでした。

食堂の方が同年配で、しかも一時自衛隊で勤務していたということで話が弾みました。

二日目

いよいよ本大会（145MHz帯クラシック競技）です。

受付へ移動の途中で「今までARDF大会では見たことのないなあ」と気になった娘は、実はARDFを取材兼体験するために来ていた地元テレビ局の有名レポーターでした。

競技エリアは見るからに易しそうな丘陵地帯で「少しのミスも許されないだろうなあ」と順番を待ちます。

地方大会なら当初から5個全てゲットしに行くところですが、全日本大会では強豪揃い。

まず、第1TX続いて第3TXとゲット、所要時間は僅か33分

この調子だと1時間以内には楽勝。でも「自分がこうなら有力者はもっと早いだろうな」と思いながら駆ける。そこに大きな落とし穴があるとその時は考えもしませんでした。

不要な第5TXが近くで聞こえます。

第5TXをゲットすれば目指す第4TXの見当は容易に見極められたのに「どうせ要らないから」と無視して「この近くにはない」と反対方向に走ってしまいパニックに。

右往左往して第4TXをゲットするのに40分近く費やし情けないやら自分に呆れるやら。ところがどういう訳か、こんな易しそうなエリアでありながら強豪がみんな総崩れで、この競技の難しさと楽しさを改めて再認識しました。

今年の全日本大会も無事終了し、後は観光を楽しむだけ。

途中で温泉に浸かり、一路新潟港へ。

時代劇では必ず出てくる佐渡島へフェリーを利用して渡りました。

翌朝は、トキ保護センターを見学し、佐渡の金山を見学。

時間がないからと30分コースの”宗太夫コース”を20分ぐらいで回り、早くも港へ向けて移動。

港近くで”佐渡のたらい船”体験があるのだが、フェリーの時間が迫っており断念。

「折角、佐渡島まで来たというのに24時間もいられないなんて」とボヤいたのは私一人ではなかったのでは。



いよいよ最後の夜は福井芦原温泉にある著名ホテル”あわら”

飲んで食べてFBな一夜でした。

こうして今年の全日本ARDF競技大会を楽しんで終えることができました。

来年は、お隣の徳島県で開催されます。

四国では愛媛県、香川県に次いで3度目の開催スタッフとしての参加になるでしょうが、思い出に残る素晴らしい大会になるよう協力していきたいと思っています。

“阿波踊り”の歌にある「同じ阿保なら踊らにゃ損損」



2016 年全日本 ARDF 競技大会 新潟県新発田市 10月1日・2日

(エキシビジョン) スプリントの部 (10月1日) 紫雲寺記念公園 晴れ				
クラス	成績	コールサイン	所要タイム	獲得 TX
M21	7位	JG5OBX	59分50秒	11個/11個中
M50	4位	JG5WTP	37分09秒	9個/9個中
M60	4位	JH5LYW	34分36秒	7個/7個中
M70	3位	JA5UVT	43分42秒	5個/7個中

＜応援＞ JH5PRJ, JI5CAE (太文字は入賞者)

(本大会) 145MHz の部(10月2日) 五十公野公園 晴れ				
クラス	成績	コールサイン	所要タイム	獲得 TX
M21	13位	JG5OBX	1時間45分04秒	2個/6個中
M50		JG5WTP	負傷不参加	
M60	3位	JH5LYW	1時間15分12秒	4個/4個中
	20位	JI5XTP	1時間57分40秒	2個(3個)/4個中
M70	3位	JA5UVT	1時間34分47秒	3個/4個中



画像は「2016 全日本 ARDF 競技大会実行委員会の特設サイト」より引用
<http://2016all-japan.rdf.jp.net/>

2016 北四国 ARDF 競技大会

JG5JXW

今年で最後となる北四国 ARDF 競技大会が高松市南部の「三谷町三郎池」周辺で開催されました。競技にもお手伝いにも出たことが無かった私ですが、今回初めてスタッフとして参加させていただく事になりました。お天気は申し分ないものの気温がちょっと低かったのでニット帽やカイロなど防寒対策は万全に準備して出掛けました。



現地に 7:30 頃到着するともう大勢の方が準備を始めており、とりあえず手伝えそうなことを見つけてはお手伝いです。そうしてスタッフミーティングが始まり、私の担当のスタート位置での準備や地図の準備をし、地図の配り方をレクチャーしてもらいました。

その後、集合写真を撮り、開会式の後いよいよスタート待ちです。地図配りは心配していたよりは簡単でした。スタート待ちの選手をみていると、アンテナに取り付けた地図がクルクル回るように工夫していたり、それぞれ工夫をこらしたアンテナを見るのはとても興味をそそられました。参加者全員のスタートが終わればスタート位置の片付けをして、今度はゴールで到着を待ちます。待っているときは JA5XKV さんと CW やアンテナの話をしながらしばしのんびり。ところが TX1 の電波が弱くと無線が聞こえてきました。三好会長がすぐアンテナを持って確認に出るとやはり不調とのことで、予備の送信機を持って再度出発。早い人なら 1 時間ほどで戻ってくるそうなのですが、1 時間半程経過してもまだ誰も戻ってきません。TX1 のトラブルで時間がかかっているようでした。やっと一人目の方が戻ってこられましたが、開口 1 番「TX1 の電波は到着寸前まで入らなかった」とプンプン丸になって戻ってこられました。その後は順次ゴールされ、全員がなんとか時間内にゴールできました。



ゴールを片付けたりしていたのでスプリント競技の体験には参加できませんでしたが、ARDF とはどんなものか、少しわかったような気がします。 実際に選手として参加してみなければわからないという思いは残りました。閉会式の前にサプライズがあり、三谷八幡宮の宮司さんから神社の成り立ちなどの説明を聞くことが出来ました。このような競技には、スタッフ皆様のご苦勞が大変だということが裏方からみて少しわかった気がします。また、参加される選手があつてこそその競技会でもありますので今後の皆さんがた多数のご参加と発展を祈ってやみません。右も左も分からない中での中途半端な体験記で終わってしまい申し訳ありませんでした。

「北四国 ARDF 大会」は愛媛県支部の都合により、今回で最後と言うことでしたが、今後は「東四国 ARDF 大会」と名目を変えて開催されるかもしれませんので、またその時には何らかの形でかかわらせてもらいたいと思います。

参加選手の皆様、スタッフの皆様、本当にお疲れ様でした。

それから、スタッフを含めた全員に郷土名物のお土産までいただきました。



「北四国 ARDF 競技大会参加選手とスタッフ一同」

第 24 回北四国 ARDF 競技大会 高松市三谷町 三谷八幡宮 11 月 13 日 (日)

クラス	成績	コールサイン	所要タイム	獲得 TX
M 2 1	2 位	J F 5 M E D	1 時間 25 分 10 秒	4 個 / 6 個中
	4 位	J G 5 O B X	1 時間 54 分 00 秒	4 個 / 6 個中
M 5 0	6 位	J G 5 W T P	1 時間 42 分 47 秒	4 個 / 5 個中

スタッフ : JA5IJL, JA5TOP, JA5UVT, JH5LYW, JH5PRJ, JE5PBO, JF5ICA, JF5ICB, JG5JXW, JI5XTP, JJ5CAE, 坂内加代子

平成 28 年度高松市震災対策総合訓練

JA5TFJ

近い将来発生が確実視されている南海トラフを起因とする地震に備える為、高松市地域防災計画に基づき、「11月20日(日)午前9時、西日本全域で強い地震が発生し、高松市内でも震度6強を観測した。このため、多数の家屋が倒壊し、また火災が発生するほか、道路等の破損や交通機関、通信施設、電気供給施設等に甚大な被害が発生している」との想定で、市民参加型の高松市震災対策総合訓練が高松市立亀阜小学校において実施されました。当日は早朝より会場本部席サイドにアンテナ等を建柱し、無線機を設置するなど無線基地局を設営して訓練に備えました。訓練は午前8時30分に始まり、JARL 香川クラブでは、平成20年7月8日に高松市と「アマチュア無線による災害時の情報伝達に関する協定」を結んでおり、地震など大規模災害が発生した場合は、高松市からの要請により非常通信網を構築して情報伝達の協力をする事になっています。訓練には、JARL 香川クラブをはじめ、警察や消防・自衛隊など47機関・団体、数百名が参加して実施されました。JARL 香川クラブは訓練開始の早い段階(訓練番号4)で、被害状況報告(opJG5JXW)と一時避難場所における避難状況報告(opJI5XTP)が行われ、震災対策本部(opJA5CBF)と的確に通信網を構築しました。このアマチュア無線による交信状況は場内にナレーション放送され、我々の活動が紹介されました。訓練のあと栗林ガスト店で反省検討会を開きました。訓練参加の皆さんお疲れ様でした。



〔参加者〕 JA5AHM/JA5CBF/JA5IJL/JA5TFJ/JG5JXW/
JH5EZB/JH5LYW/JI5SAO/JI5XTP (9名)

JARD スプリアス確認保証(以下「確認保証」という)について

JA5MG 稲毛 章

確認保証申請は J A R D の保証内容を良く読み、間違いの無いようにする事が肝要ですが、分かり難い点をまとめましたので参考にして下さい。(J A R D 確認済み)

- * **確認保証**は 現在免許を受けている機器で旧スプリアス規格になっている機器について行われるものです。
J A R D の保証が 2 0 0 W 以下のため、5 0 0 W の免許局はそのままでは申請不可である。また、免許の内容と確認申請の内容が異なる場合も不可となる。そのため総通で空中線電力を 2 0 0 W 以下に変更したり、許可周波数等を変更の後に確認保証申請すること。
無線機の増設・撤去・変更等有る場合は、事前に総通局に変更届けを提出したり、技適の機器以外の機器は J A R D の変更保証を受けた上で変更申請し、その後でスプリアス確認保証申請を行うこと。
なお、スプリアス確認保証可能機器リストに掲載されている機器を増設する場合には、J A R D の変更保証を受ける事で、新スプリアス規格となるため、改めて確認保証を受ける必要はない。
- * **機器の共用**は 同一局で「移動しない局」と「移動する局」の免許を受けている場合は共用できません。
常置・設置場所が同一であれば家族、他人でも共用が認められる。
複数の機器で免許されている場合、常置・設置場所が同一の局との共用はその内の 1 台のみでも認められる。
- * **確認申請**について 確認保証を受けた機器を他人に贈与した場合等は受けた人は、設備の許可を受けた上で改めて確認申請すること。
確認保証は他局と同じ機器を使用していてもそれぞれに確認申請しなければならない。
確認申請書には「機器名称」「技適番号・登録番号」「製造番号」を必ず記載すること。
なお、「製造番号」がキズ、こすれ等で不明の場合、自分で番号を決めて番号を記載すること。
確認申請は書類を添付のメールで行うのが容易で便利です。平成 2 9 年 1 2 月以降に再免許を受ける場合、旧スプリアス規格機器のままの場合には、免許状に「旧スプリアス規格機器」の使用に係る条件が付加されるので、確認保証願書提出は出来るだけ早く行うこと。
- * **保証料**について J A R L 会員は 2 台目以降、2 台分 2 0 0 0 円まで割引きを受けられる。
J A R L 会員である旨を書面に記載の事。そして会員証の写しを P D F で添付送付のこと。
料金は「ゆう貯口座」へ振り込むと手数料が無料で便利で、申請の 1 - 2 日前に口座に振り込むこと。
- * **スプリアス確認保証可能機器**リストは 2 0 1 6 年 1 1 月 1 日の最新版が現在公表されており、今後も対象機器が追加されるので J A R D ホームページ (<http://www.jard.or.jp/>) で確認のこと。
また、新スプリアス規格対応機種リスト (http://www.jard.or.jp/gitekininsho/spurious_20121130.html) も併せて確認のこと。

「地中海クルージング記」

JA5MG

まもなく傘寿を迎えるのを期に地中海クルージングにC S Sと共に、10月14日から24日まで西地中海に面するスペイン、フランス、バチカン、イタリアの船旅を楽しんできました。

船は夕方に各港を出港し、翌朝に入港して昼間は各地の観光に回ります。観光地はほとんどが世界遺産に登録されている所が多かったです。バチカン国とイタリアの国境をまたぎました。県境でもまたぐのは難しいのに、国境をまたいで入り、そして出て来ました。船の食事も全てが抜群でした。

アマチュア無線を趣味としている私にとっては、アマチュア無線のアンテナを探すのも大きな観光の一つでしたハイ。ローマ市内に入る郊外で車窓よりアンテナを見つけましたが、写真に撮ることは出来ませんでした。スペインのバルセロナ市内でやっと屋上に上がっているアンテナを見つけた時は感動でいっぱい。水平線から見る、日の出・日の入りもまた格別でした。



ノルウェー جان エピック号 16万トン



世界で一番小さい国 バチカン市国



イタリアのピサの斜塔



スペインのバルセロナ市内でやっと見つけたアンテナ

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成 6 8 年(1948 年 10 月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

**会員の皆様には会費納入につきまして大変無理をお願いいたしました。
なお、今後とも出来れば総会までに当該年度の会費納付をお願いします。**

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T F J	横 田 寿 夫
	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J G 5 J X W	坂 井 進 史